

土を使わずミスト
散水でさし穂を発
根させる手法
(エアざし[®])を開発



お問い合わせ先

国立開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所 林木育種センター 九州育種場
TEL : 096-242-3151 FAX : 096-242-3150
e-mail: kyusyuiikusyu@ml.affrc.go.jp

ホームページもご参照ください

[https://www.ffpri.affrc.go.jp/kyuiku/research/syoukai/
documents/eazasi_rmark.pdf](https://www.ffpri.affrc.go.jp/kyuiku/research/syoukai/documents/eazasi_rmark.pdf)

スギのさし穂を土にさすことなく、空气中に露出するように立て、定期的にミスト散水することによって発根させる手法（エアざし[®]）を開発しました（特許取得*1）。



〈作業の簡便化〉この手法により、従来さし木に必要だった土の準備や掘り取り作業が不要になります。

〈安定的な発根〉定期的なミスト散水により露地さしと比較して 1.3 倍程度の発根率が得られます*2。



〈移植時期の見える化〉発根状況を目視で確認できるため、効率的なさし木コンテナ苗生産が可能になります。



〈マニュアルの公開〉イノベーション創出強化研究推進事業（農研機構生研支援センター）の成果として共同研究機関*3とともに「新たなさし木発根技術によるスギさし木コンテナ苗生産マニュアル」を公開の予定です。

*1：特許番号:第 6709449 号、発明の名称:さし穂の発根装置

*2：露地さし（九州育種基本区第一世代精英樹 43 系統平均）とエアざし（九州育種基本区第一世代及び第二世代精英樹 61 系統平均）の比較事例

*3：九州大学、宮崎大学、大分県農林水産研究指導センター、宮崎県林業技術センター、鹿児島県森林技術総合センター、株式会社長倉樹苗園、株式会社林田樹苗農園